

ハローワーク内に「就労支援ルーム」を開設し、市とハローワークによる生活困窮者、障がい者、日系外国人等に対する一体的支援等を実施。

市

自立支援に向けた相談、
通訳業務等の実施

国

職業相談、職業紹介、
カウンセリング等の実施



① 事業内容

- ・市とハローワークの担当者で「就労支援チーム」を結成し、生活保護受給者、障がい者、日系外国人等に対する就労支援を実施(個々の利用者に応じた「就労支援プラン」を策定)
- ・その他、心理カウンセリング等の「心の相談」なども実施

② 協定・事業計画

- ・総社市長とハローワーク総社所長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を総社市とハローワーク総社の間で策定
 - * 本協定は、緊密な相互連携と協働に基づく就労支援を実施することにより支援対象者の早期再就職による経済的自立の実現を図ることを規定

③ 運営協議会

- ・総社市職員、ハローワーク総社職員をメンバーとする運営協議会を設置

ハローワーク内の「就労支援ルーム」で、市と国の協働で「就労支援チーム」を構成し、付き添い型の綿密な支援を実施。福祉から就労への支援を実現。

(1) 実施体制

市

- ・自立支援推進員2名（1名についてはポルトガル語通訳）を配置

国

- ・就職支援ナビゲーター4名を配置
- ・職業紹介端末4台を配置

※ 加えて、就職支援ナビゲーター1名が「障がい者千五百人雇用センター」への巡回相談を実施

(2) 事業目標と取組状況

主な支援対象者	令和7年度事業目標	令和7年12月末事業実績
生活保護受給者 児童扶養手当受給者 住宅支援給付受給者	◆支援対象者数 150人 ◆就職率 60% (参考) 令和6年度目標 ◆支援対象者数 150人 ◆就職率 60%	◆支援対象者数 84人 ◆就職率 46.4% (参考) 令和6年12月末事業実績 ◆支援対象者数 82人 ◆就職率 50.0%
障がい者	◆支援対象者数 100人 ◆就職率 60% (参考) 令和6年度目標 ◆支援対象者 100人 ◆就職率 60%	◆支援対象者数 109人 ◆就職率 53.2% (参考) 令和6年12月末事業実績 ◆支援対象者数 97人 ◆就職率 62.9%
日系外国人等	◆支援対象者数 50人 ◆就職率 50% (参考) 令和6年度目標 ◆支援対象者 50人 ◆就職率 50%	◆支援対象者数 42人 ◆就職率 31.0% (参考) 令和6年12月末事業実績 ◆支援対象者 41人 ◆就職率 26.8%

一体的実施事業による就職成功例

障害者に対する就労支援

男性：19歳（知的障害者）

希望職種：工場業務員、軽作業

○ 抱える課題

- スーパーで青果加工、品出しに従事していたが、業務内容が合わず、作業が遅れがちになっていた。人間関係にも悩み、退職。

○ 支援内容・ポイント・経過

- 前職の業務内容を確認。商品の見切り作業において、見切りのタイミングを自分で判断する必要があるが、その判断が難しく、作業が遅れていたことが明確になった。
- 仕事内容が自己判断は必要とされない、マニュアル化された業務であることを優先し、求人を選定。千五雇用C同行により職場見学を実施。応募に至る。

○ 結果 ※支援期間2か月

- 食品製造工場の洗浄スタッフ（パート）として採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

- 前職の離職理由を確認するなかで、業務内容の合わなかつた部分を明確にし、本人、支援者と共有したことにより方向性が定まり、希望職種で就職することができた。

障害者に対する就労支援

男性：52歳（身体障害者）

希望職種：特になし

○ 抱える課題

- 車椅子使用。通勤可能な範囲に車椅子を使用した状態で就業可能な求人が少ない。事務系を希望されたが、経験はなく、スキルが不足。OA事務系職業訓練を受験したが、不合格となった。

○ 支援内容・ポイント・経過

- 千五雇用C同行で職場見学、応募を繰り返し行った。
- 応募の際には、事業主に対し、求職者の状態や必要な配慮を丁寧に説明し、車椅子を使用した状態で就業可能な職場づくりを依頼した。

○ 結果 ※支援期間17か月

- 就労継続支援A型事業所の自動車部品製造職で採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

- 車椅子を使用した状態での就業が可能な求人が少ないなか、応募先事業主に対し、求職者の状態や配慮事項の説明を丁寧に行った。また、職場見学と応募を粘り強く、繰り返し行ったことにより、時間はかかったが、就職に繋がった。

一体的実施事業による就職成功例2

生活保護者等に対する就労支援

男性：56歳（生活保護受給者）

希望職種：バス運転手

○ 抱える課題

- ・借金等色々な事情があり、県外から放浪の末、テント生活を送っていたが、生活に困窮し生活保護を申請。住居の確保が出来ておらず、生活保護の申請も進まないまま、少額の貸し付けで生活していた。

○ 支援内容・ポイント・経過

- ・市役所に相談のうえ、寮付きの求人を探すことになった。これまでの経験、資格、本人の希望等を確認。
- ・入居可能住宅があることを優先し、建物解体・産廃処理会社のパッカー車運転手の求人情報を提供。応募に至る。

○ 結果 ※支援期間1か月

- ・パッカー車運転手（正社員）として採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

- ・住居確保を優先条件とし、なおかつ、これまでの経験、資格等を活かせる求人情報を提供したことにより、未経験職種ではあったが、早期に就職することができた。

生活保護者等に対する就労支援

女性：53歳（生活保護受給者）

希望職種：調理補助等

○ 抱える課題

- ・体調不良、携帯電話の不具合等を理由に就労意欲が低下。就職活動に消極的であった。

○ 支援内容・ポイント・経過

- ・体調不良については、医療機関を受診するよう依頼。携帯電話の不具合については、通話可能であることを確認する等、就職に向けて阻害要因への対策を行った。
- ・これまでの職務経験を踏まえ、求人情報を提供。

○ 結果 ※支援期間1か月

- ・介護施設の調理補助のパートとして採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

- ・就労意欲が低下した要因を丁寧に確認し、阻害要因を取り除いたうえで、職務経験を踏まえた求人情報を提供したことにより早期就職に繋がった。

総社市(岡山県)の一体的実施

平成24年4月2日事業開始

市が総社市社会福祉協議会に委託して、障がい者の就業・生活等に対する支援を実施



① 事業内容

- 就職支援ナビゲーターによる求人開拓や職業相談、職業紹介等を巡回して行う
- 障がい者の生活習慣、健康管理、金銭管理など日常生活に関する相談を行う
- 就職活動のアドバイス、求人情報提供、職場実習のあっせん、職場定着指導等を行う
- 職業訓練施設・特別支援学校・関係機関との連携調整を行う
- 心理カウンセリング等の「心の相談」を行う。また、医療機関との連携により的確なアドバイスを行う

② 障がい者千五百人雇用センターの構成

- 障がい者の就業・生活等支援の実務経験者…常勤 (社協費)
- 障がい者の就業・生活等支援の実務経験者…週2日 (社協費)
- 巡回相談を行う就職支援ナビゲーター …毎週金曜日 (国費)

市と国は、協定により障がい者等の支援対象者に対して綿密な支援を実施している。その中で、特に障がい者等の就業・生活支援のニーズが高まる中、市の依頼により、ハローワークは専門相談員の巡回相談により、センター機能の充実を図る。

総社市新卒者等就職面接会 2025

活力ある産業のまちづくりのため、市内事業所の人材確保を目的として、地域の産業を担っていく若者が希望を持って人生の第一歩を踏み出すことができるよう、総社市主催で就職面接会を6月に開催することとしました。

主催：総社市

共催：岡山労働局／ハローワーク総社／総社地区雇用開発協会／総社商工会議所／総社吉備路商工会

日時：令和7年6月4日(水)

14:30～16:30

場所：国民宿舎サンロード吉備路



※写真提供:総社市

●参加事業所等 32社(34社)

建設業…5社(6社)
製造業…11社(13社)
卸小売業…3社(3社)
医療・福祉業…8社(6社)
その他…5社(6社)

●参加者数
21名 (36名)

●面接件数
55件 (74件)
●就職内定者数
4名 (3名)

●参加者の内訳
大学等卒業予定者 8人 (28人)
既卒者 13人 (8人)



総社市主催による大卒等面接会は平成24年度から実施。
数値の()は前年度数値。

ハローワークとの協働事業「高梁市・総社市合同就職フェア」を実施

地域経済の発展を担う企業における人材確保

【課題・目的】

総社市内の雇用等の状況については、業種によっては慢性的な人手不足となっており、企業側からの強い要望により、例年、企業への人材確保と総社市内における労働者等の掘り起こしを目的とした就職フェアを実施しています。

高梁市との連携協力に関する協定に基づいた合同就職フェアは、令和2年度以降実施しており、本年も実施しました。

【実施概要】

高梁市及び総社市内で就労等を希望する求職者を対象に、高梁市及び総社市内の参加事業所の求人募集へのマッチングとして会社説明会・就職フェアを2日間2会場で実施。

日時 令和7年11月17日(月)14:30～16:30 高梁国際ホテル
令和7年11月18日(火)14:30～16:30 サンロード吉備路

主催:高梁市 総社市 高梁市・総社市雇用対策協議会

共催:ハローワーク高梁、ハローワーク総社、高梁地区雇用開発協会、総社地区雇用開発協会、高梁商工会議所、総社商工会議所、備北商工会、総社吉備路商工会

【結果】

- ◆参加企業 総社会場 30社 (30社) 高梁会場 30社 (29社)
- ◆参加求職者 総社会場 22名 (32名) 高梁会場 5名 (15名)
- ◆採用状況 集計中 (3名 総社市事業所分)

数値の()は前年度数値。

【役割分担】

【高梁市及び総社市】

- ・参加企業の募集
- ・会場の確保・事前準備
- ・市民への周知
(HP掲載、ポスター、チラシ作成、新聞折り込み)
- ・当日の運営等

【ハローワーク高梁及びハローワーク総社】

- ・求職者への周知
(近隣ハローワークへの周知依頼含む)
- ・求人確保
- ・当日の運営及び事後の結果把握等



総社会場(サンロード吉備路)
写真提供:総社市

総社市(岡山県)の一体的実施 ～「障がい者千五百人雇用」への取組～

市の目標である「千五百人の障がい者が就労できること」を目指す「障がい者千五百人雇用」施策の実現への取組

障がい者就労支援セミナー 2024 in そうじや ～障がいのある方への理解 ともに働く社会のために企業・支援者ができること～

2024年4月以降、法定雇用率は従来の2.3%から2.5%に引き上げられ、国は、障がいに関係なく、希望や能力に応じて、誰もが職業を通じた社会参加のできる「共生社会」実現に向け、障がい者の雇用の支援策を強化していく状況にある。しかし、受け入れ側である企業としては、障がい者雇用推進の考え方や方向性は理解できるが、実際に雇用する場合、どのような業務内容や配置等への配慮が求められるのかを苦慮しているとの声もある。本セミナーは、障がい者雇用の現状を共有するとともに、実際に障がい者雇用に取り組まれている企業の実践紹介を通し、「今後の障がい者の雇用の拡大」に向けた不安の解消や理解の促進の一助につなげることを目的として開催した。

主 催：総社市 総社市社会福祉協議会 総社市障がい者千五百人雇用センター
後 援：ハローワーク総社 総社商工会議所

日 時：令和7年3月7日(金)
場 所：総社市山手公民館コミュニティホール



※写真提供:総社市

【内容】

講 演：「障がい者雇用の現状について」
講 師：倉敷中央公共職業安定所総社出張所
統括職業指導官 那須 雄市

実践紹介

発 表 者：シノブフーズ株式会社 岡山統括本部
日本郵便株式会社 岡山物流ソリューションセンター

参加者数

42名 (分野内訳)

企業

15社

事業所・支援機関

13機関

一般

5名

障がい者就労支援セミナー 2024 in そうじや

障がいのある方への理解
ともに働く社会のために
企業・支援者ができること

2024年
3月7日(金) 14:00～16:00
総社市山手公民館 1階コミュニティホール

参加無料

法定雇用率は、2024年4月から従来の2.3%から2.5%に引き上げられました。受け入れ側の企業側では、どのような業務や配置等をしたらよいかといふ不安を抱えている方が多いです。そこで、受け入れ側の企業の実践から企業が抱える不安の解消や障がい者雇用への理解促進を図ります。

■基調説明

「障がい者雇用の現状について」(仮)
倉敷中央公共職業安定所 総社出張所 統括職業指導官 那須 雄市 氏

■情報提供

総社市障がい者千五百人雇用センター

■実践紹介

・シノブフーズ株式会社 岡山統括本部
・日本郵便 岡山物流ソリューションセンター (順不同)

対象者 企業関係者／就労支援事業所／労働行政／保健福祉・教育機関／その他関心のある方

定 員 50名

総社市社会福祉協議会 総社市障がい者千五百人雇用センター お申込みはこちら
TEL: 0866-92-8379 FAX: 0866-92-8284
E-mail: senmin_kogyo@sojasaykyo.or.jp
主催：総社市、総社市社会福祉協議会、総社市障がい者千五百人雇用センター
後援：倉敷中央公共職業安定所、総社出張所



総社市(岡山県)の一体的実施 ～「障がい者千五百人雇用」への取組～

市の目標である「千五百人の障がい者が就労できること」を目指す「障がい者千五百人雇用」施策の実現への取組

障がい者ワークわく そうじや就職面接会

障がい者雇用の一層の促進を図るために、障がい者自身の職業的自立意欲の喚起と事業所の理解と認識を深めることが重要である。このため、障がい者雇用の理解のある事業所が一堂に会する機会を設けることにより、障がい者の就職促進に資することを目的として開催した。

主 催：総社市

共 催：岡山労働局／ハローワーク総社／総社地区雇用開発協会／総社商工会議所／総社吉備路商工会

日 時：令和7年1月29日(水)

場 所：総社市山手公民館

●独自的取組

早期に参加申込された障がい者の方を対象に事前に就職準備講座(面接での心構え講義及び面接練習+応募書類添削)を実施した。
(参加障がい者 13名)

就労継続支援事業所も参加し、就労意欲のある障がい者の能力に応じた就労内容の選択肢を準備した。
また、障がい者支援関連施設の関係者と参加事業所との情報交換ができる環境を準備した。



※写真提供:総社市



●参加事業所等 (内訳)	10社 (17社)
・一般事業所	6社 (11社)
・就労継続支援A型	4社 (6社)
・就労継続支援B型	0社 (0社)

※ () は前年度の数値

●参加障がい者数	29名 (39名)
・身体障がい者	5名 (10名)
・知的障がい者	11名 (9名)
・精神障がい者等	13名 (20名)
●就職者数	3名 (5名) ※ () は前年度の数値

協働事業「総社市パート・アルバイト等就職フェア」を実施

地域経済の発展を担う企業における労働者的人材確保

【課題・目的】

総社市内の雇用等については、業種によっては、慢性的な人手不足状況となっており、企業側から人材確保への取組が強く要望されています。

こうした中で、企業への人材確保と総社市民の就労支援を目的として実施しました。

【実施概要】

総社市内の就労を希望する求職者を対象に総社市内及び総社地区雇用開発協会の参加事業所の求人募集へのマッチングとして就職フェアを実施。

日時: 令和7年2月19日(水)14:30～16:30

場所: サンロード吉備路

主催: 総社市

共催: 岡山労働局、ハローワーク総社、総社地区雇用開発協会、総社商工会議所、総社吉備路商工会



【結果】

◆参加企業 22社 (28社)

◆参加求職者 65名 (88名)

◆就職者数 9名 (11名)

数値の（ ）は前年度数値

※写真提供: 総社市

【役割分担】

【総社市】

- ・参加企業の募集
- ・会場の確保・事前準備
- ・市民への周知
(HP掲載、ポスター、チラシ作成、新聞折り込み)
- ・当日の運営等

【岡山労働局及びハローワーク総社】

- ・求職者への周知
(近隣ハローワークへの周知依頼含む)
- ・求人確保
- ・当日の運営及び事後の結果把握等